## 人工膝関節置換術を受けられる患者さんへ

経過(病日等)	入院	入院翌日~手術前日まで	手術当日(手術前)	手術当日(手術後)	
月日(日時)	/		/	/	
達成目標	手術前の禁止事項を守ることができる。 手術の準備ができる。		手術の流れが理解でき、禁止事項を守ることができる。		
リハビリ スケジュール		術前にリハビリ評価があります。			
治療注射処置		検温に伺います。	検温に伺います。 手術前に血栓予防のための弾性ストッキングをはきます。 点滴は手術室で行います。	術後、検温を行います。 手術室から傷口に貯まった血液を循環させる管と機械が ついてきます。 帰室時から痛み止めの点滴が持続的に流れています。 酸素、血圧計、心電図モニターを翌日まで装着します。 両足にフットポンプ(マッサージ器のようなもの)を装着します。	
内服	アレルギー・副作用の有無を確認します。 常用薬のある方は、薬の内容確認のため、薬とお薬手帳を 看護師へお渡し下さい。 薬は看護師がお配りします。		医師より指示された薬を服用します。		
検査	医師の指示により、レントゲン・心電図・採血・採尿を行います。			採血とレントゲン撮影があります。	
	食事は病室へ配膳します。 入院後、毎食、ご飯/おかずの摂取量を確認します。	食事のセッティングなど介助します。 前日の夕食以降は絶飲食です。	1日欠食予定です。 (午前の手術の場合、夕食に軽食が可能な場合があります)	手術後、食事と飲水開始時間を説明します。	
排泄		毎日、排便・排尿回数(前日9時〜当日9時まで)を確認-  します。 	<del>-&gt;</del>		
活動				翌朝までベッド上安静です。 寝返りや体位変換は看護師が介助します。	
清潔	入院前にジェルネイル・マニキュアは全て落として下さい。	シャワー浴or入浴が可能です。 入浴されない場合、午前中に身体拭き用の 蒸しタオルをお渡しします。	手術が午前の場合:手術前日 手術が午後の場合:手術当日の午前中 シャワー浴をしていただきます。		
患者さん及び	入院・病棟案内、治療計画表の内容、手術の流れについて説明します。 入院診療計画書をお渡しします。 入院前の生活活動状況の確認します。 入院後の生活で心配なことをお知らせ下さい。		ご家族の方は手術中、病室でお待ち下さい。	手術終了後、医師より説明があります。	
説明 生活指導 学養指道	大院後の主活で心能なことをお知らせ下さい。 貴重品は、患者さん またはご家族で管理して下さい。 煙草を吸っている方は、手術後の合併症・傷の回復など に影響を及ぼします。入院後から禁煙をして下さい。	発熱・痛み・吐き気・便秘・眠れない時など、お困りなことがあればご相談下さい。 医師の指示に応じて薬をお渡しします。我慢せず看護師にお伝え下さい。 入院中のことだけでなく退院後の生活について、心配なことや気になる事があれば遠慮なく看護師に声をかけて下さい。			
		◇ 入院中も禁煙厳守・飲酒も禁止です  ◇			

- 注1 この計画書は、現時点で考えられるものであり、今後検査等によって変わることがあります。
- 注2 入院期間については現時点で予想される期間です。計画書通り、退院日の準備をお願いします。

経過(病日等)	手術後1~3日目	手術後4~6日目	手術後7~13日目	退院日(手術後14日目)
月日(日時)	/	/	/	/
達成目標	痛み緩和法を用いて痛みの緩和ができる。 自力/一部介助で車椅子に移ることができる。	痛み緩和法を用いて痛みの緩和ができる。 手術後6日目~歩行器を用いて歩行できる。	歩行器や杖を用いて歩行ができる	自宅の準備が整う。 杖を使用し歩行できる。
	車椅子に乗り降りの練習を行い、 その後歩行器で歩く練習を行います。		く練習や階段昇降の練習を行います。	
治療 注射 処置	検温に伺います。  手術後1日目に酸素、血圧計、心電図モニターを 外します。 手術後1日目に傷口の管を抜きます。 手術後2日目まで抗生剤の点滴を1日2回行います。 必要に応じて、下肢静脈血栓予防に注射を行い、 足首を動かしていきます。		手術後7日目:傷口の確認を行います。	
	足首を動かしていきます。 手術後7日目まで創部のクーリングを行います。	歩行器歩行が可能となれば弾性ストッキングを脱ぎます。		
内服	痛みに応じて定期的に鎮痛剤を内服します。 (痛みがなければ減量していきます) 持参されたお薬の内服を開始する予定です。			
	手術後2			
検査	手術後1日目に採血があります。		手術後7日目に採血とレントゲン撮影があります。 手術後7日目に必要に応じて下肢血管エコーを行います。	手術後14日目に採血あります。
食事	食事			
	←     手術翌日に尿の管を抜きます。			
排泄	子州翌日に床の官を扱きます。			
活動	傷口の機械が外れた後、車椅子に乗れます。 立ち上がりが安定するまで、車椅子移乗時やトイレ時に 看護師が付き添います。			
清潔	午前中に身体拭き用の蒸しタオルをお渡しします。		手術後8日目に創部を保護してシャワー浴ができます。(曜日を決めて行う予定です)	
患者さん及び ご家族への			退院の前日、または退院日に日常生活での注意点を説明します。	退院は10時までにお願いします。 退院日が平日の場合は会計書をお渡しします。 (休日の場合は、後日、会計費用をご連絡します) 次回受診日の説明を行います。 リストバンドを取り外します。
説明 生活指導 栄養指導 服薬指導	発熱・痛み・吐き気・便秘・眠れない時など、お困りなことがあればご相談下さい。 医師の指示に応じて薬をお渡しします。我慢せず看護師にお伝え下さい。 入院中のことだけでなく退院後の生活について、心配なことや気になる事があれば遠慮なく看護師に声をかけて下さい。			平日の場合、薬剤師より退院処方についての 説明があります。
	0			